あ…無分別と…のだ。無分別きわま…、それが唯一の正し…た顔…わせた――だ…飛んでゆ…わった。モンキーレン…口がひくひく震…りが心に触れ…した。そ…良型ボビ・アンダ…帯用装置を…間をかけ…視線が一瞬ガー…ボビは差掛け小…いてゆき、…てトランジスタラ…を持…伝い人たちが新改良型…ンジスタラジオをこれまで…持ってきたのだ、と彼は思った…き出した。ガード…作…わ。…るの」考…も判じ…も小型…小型だっ…い